※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3014

令和５年度　工業科

教科	工業科	科目	（学）自動車と社会	単位数	１単位	年次	１ ～ ４ 年次
使用教科書	自作の教材						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自動車系列では自動車について学びますが、自動車をとりまく社会についても関心をもって主体的に学ぶと今まで見えてこなかった問題点を知ることになります。自分で考えるということが重要です。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
自動車を通して、社会的な問題点、科学的な問題点を考える上で、これらのことを考える基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
自動車と社会における問題点を考えることで、今後の将来についてどのような問題が生じるか考え、またそれを説明する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】身近な問題を考えることで、新たな学ぶ力を得、社会をどのように変えていくのがいいのかなど、人間力を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自動車及び自動車をとりまく社会について、法律、環境、産業やそれらの問題点について探究する。また、それにともない自動車の簡単な構造についても学ぶ。	自動車をとりまく社会について、実際に生じている問題点を考え、どのようにすれば解決へとつながるのか、自ら思考・判断し、創意工夫して問題解決する能力を身に付ける。	自動車あるいは自動車をとりまく社会について関心を持ち、意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身に付ける。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	自動車の歴史	世界の自動車について	a:世界の自動車について知識を持つことに意欲的になっているか。 b:世界の自動車について自らが感じた事を表現できるか。 c:世界の自動車について主体的に学ぶ態度が身に付いているか。	課題プリント	課題プリント	自己評価
	自動車の大きさ	自動車の種類について法律で学ぶ	a:自動車法規についての知識を習得できているか。 b:自動車法規の目的と意義について考え、自らの言葉で表現できるか。 c: 自動車法規について主体的に学ぶ態度が身に付いているか。	課題プリント	課題プリント	自己評価
	自動車の材料	いろいろな素材を考える	a:自動車材料についての知識を習得できているか。 b:自動車材料の種類、選択について考え、その選択が適切か判断し、自らの言葉で表現できるか。 c: 自動車法規について主体的に学ぶ態度が身に付いているか。	課題プリント	課題プリント	自己評価
後期	エネルギー	運転で消費するエネルギー	a:エネルギーの消費についての知識を習得できているか。 b:自動車に働くエネルギーの種類について、自らの言葉で表現できるか。 c: 自動車に働くエネルギーについて主体的に学ぶ態度が身に付いているか。	課題プリント	課題プリント	自己評価
	自動車のしくみ	自動車の構造	a:自動車の構造についての基礎的な知識を習得しているか。 b:自動車の構造について考え、その構造が適切か判断し、自らの言葉で表現できるか。 c:自動車の構造についてを考えようとするか。	課題プリント	課題プリント	自己評価

※令和４年度以降入学生用

	新しいエネルギー	自動車のリサイクル	a:自動車がリサイクルされる基礎的な流れを知識として習得しているか。 b:環境問題として自動車のリサイクルについて考え、改善方法を導く判断力が身に付いているか。 c:環境問題として自動車のリサイクルを考えようとするか。	課題プリント	課題プリント	自己評価
	交通事故	交通事故の危険性、賠償	a:交通事故発生の要因などを知識として習得しているか。また、発生した場合に起きる賠償責任についての知識を身に付けることができているか。 b:交通事故について、様々な原因について様々な要因から検証し、解決・防止策を導きだせるか。また、その考えに至った理由を表現できるか。 c:交通事故についてメカニカルな要因、人員的な要因について分けて考えようとするか。	課題プリント	課題プリント	自己評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度